番　　号	17-1	県　別	岡山	実施団体等	大山川を守る会	代表者	難波　敏範
事 業 名	2005　運ぼう！建てよう！旭川源流の碑				実施場所	久米郡美咲町（旭川流域、旭川水系大山川）	
事業目的	旭川と私たちの関わりを流域全体の多くの人達に理解していただくと共に、大山川からは、汚れた水やゴミを流さないことを誓い、旭川の素晴らしい河川環境を未来に引き継ぐために、川を活かした地域づくり、地域の活性化を目指す。						
事業概要	源流の碑の原木切り出しから、流域の皆さんの参加を得て行い、上下流が一体となって事業を展開するよう計画し、建立に流域の皆さんが参加して頂けるようにした。 碑は、4 月から 11 月の 8 ヶ月をかけて一週間の展示をベースとして、できる限り流域全体の市町村をリヤカーで川を見ながら歩き、各地域の旭川に思いを寄せる様々な団体の皆さんのリレーによって運ばれ、活動に参加された流域と一緒に大山川の見返の滝に建立した。 シンポジウムは、自然をうまく活用した自然との付き合い方の大切さ、又地域の危険箇所や避難場所の点検や確認をする活動、日頃の地域のコミュニケーションが、被害の軽減に役立つことの共通認識が得られた。						
事業効果	(1) 旭川源流の碑の建立：みんなで、源流の碑を運ぶという同じ行動をするという共通の体験を通じて、流域が一体となって活動できたのは大きな成果だと思う。 (2) 旭川流域交流シンポジウム；災害対策を、行政だけに任せるのではなく、自分たちの問題だと意識して、日頃から災害に対応する地域の情報や、具体的な対応策を考える必要性を共通認識できた意義は大きいと思う。						
活動状況							
特記事項							